

Interim Report 2016

第96期 中間報告書

2016年4月1日～2016年9月30日

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
 中間配当金9月30日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<http://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について

お支払する配当金については、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成29年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成29年の確定申告の添付書類としてご使用になる支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第96期中間報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速や円高基調の長期化に伴う企業収益の悪化懸念等により企業の設備投資や個人消費の動きに足踏みが見られ、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高182億99百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益9億99百万円（前年同四半期比89.7%増）、経常利益10億58百万円（前年同四半期比79.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億92百万円（前年同四半期比85.0%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

情報・印刷・産業システム機材

情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業について大型案件の商談遅延の影響を受けましたが、スキャナー等の電子化機器の販売が伸長したため概ね順調に推移いたしました。

印刷システム機材は、プリントオンデマンド機器や印刷後加工機など機器の販売は概ね順調だったものの、印刷材料の販売が需要減少の影響により落ち込みました。

金融汎用・選挙システム機材

金融汎用システム機材は、鍵管理機などセキュリティ機器の販売は堅調でしたが、金融機関の設備投資抑制の影響により貨幣処理機器の販売が低調に推移いたしました。

選挙システム機材は、参議院選挙向けに投票用紙読み取り分類機や交付機などの機器、各種システム等の販売が順調に推移したほか、想定外の東京都知事選挙が実施され同選挙向け機材の販売が上乘せとなったため大幅に伸長いたしました。

紙・紙加工品

紙・紙加工品は、印刷用紙の販売は需要減少により低調でしたが、感光材料用の特殊包装紙や医薬品向け高機能紙器用板紙の販売が伸長したため概ね順調に推移いたしました。

不動産賃貸・リース事業等

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移いたしました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月

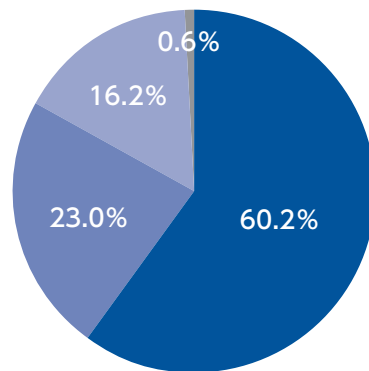
代表取締役社長 羽鳥雅孝



連結経営成績

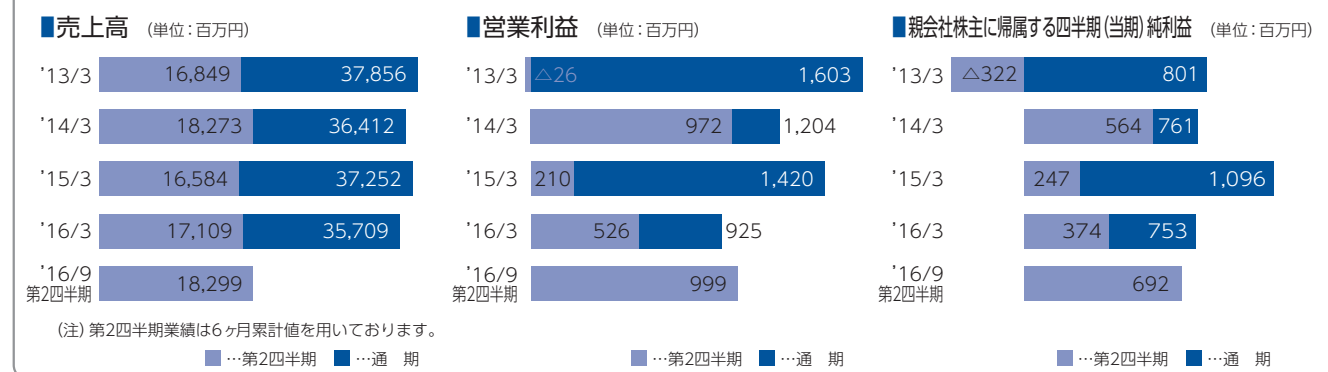
売上高	182億99百万円	(前年同四半期比 7.0%増)
営業利益	9億99百万円	(前年同四半期比 89.7%増)
経常利益	10億58百万円	(前年同四半期比 79.3%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	6億92百万円	(前年同四半期比 85.0%増)

セグメント別売上高構成比



情報・印刷・産業システム機材	60.2%	紙・紙加工品	16.2%
売上高	110億13百万円	売上高	29億62百万円
営業損失	1億27百万円	営業利益	2百万円
金融汎用・選挙システム機材	23.0%	不動産賃貸・リース事業等	0.6%
売上高	42億89百万円	売上高	2億47百万円
営業利益	10億48百万円	営業利益	74百万円

経営成績の推移



四半期連結貸借対照表

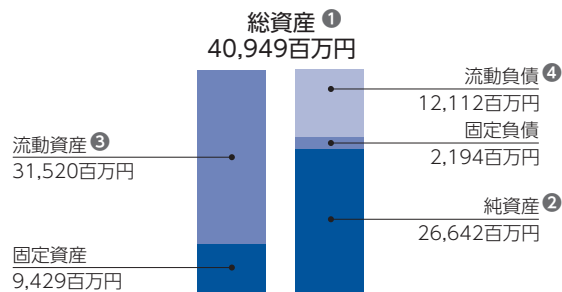
(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期末 2016年9月30日現在	前期末 2016年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	31,520	31,229
2 固定資産	9,429	9,389
有形固定資産	3,342	3,339
無形固定資産	144	165
投資その他の資産	5,941	5,884
資産合計	40,949	40,619
負債の部		
3 流動負債	12,112	12,522
4 固定負債	2,194	2,132
負債合計	14,307	14,655
純資産の部		
株主資本	26,423	25,805
その他の包括利益累計額	218	158
5 純資産合計	26,642	25,963
負債・純資産合計	40,949	40,619

四半期末資産・負債の状況

自己資本比率(財務の健全性)
=②÷①×100
65.1%

流動比率(短期の支払能力)
=③÷④×100
260.2%



貸借対照表のポイント

資産

1 流動資産

- 増加の主要因
 - ・現金及び預金の増加(22億48百万円)
- 減少の主要因
 - ・受取手形及び売掛金の減少(16億40百万円)
 - ・流動資産の「その他」の減少(1億65百万円)
 - ・たな卸資産の減少(1億56百万円)

2 固定資産

- 増加の主要因
 - ・投資その他の資産の増加(57百万円)
- 減少の主要因
 - ・無形固定資産の減少(21百万円)

負債

3 流動負債

- 減少の主要因
 - ・支払手形及び買掛金の減少(8億80百万円)
- 増加の主要因
 - ・流動負債の「その他」の増加(2億36百万円)
 - ・未払法人税等の増加(1億97百万円)

4 固定負債

- 増加の主要因
 - ・役員退職慰労引当金の増加(46百万円)

純資産

5 純資産

- 増加の要因
 - ・親会社株主に帰属する四半期純利益 6億92百万円
 - ・その他の包括利益累計額の増加(59百万円)
- 減少の要因
 - ・剰余金の配当(74百万円)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前第2四半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
売上高	18,299	17,109
売上原価	14,116	13,485
売上総利益	4,183	3,624
販売費及び一般管理費	3,183	3,097
営業利益	999	526
営業外収益	80	81
営業外費用	20	18
経常利益	1,058	590
特別損失	7	-
税金等調整前四半期純利益	1,051	590
法人税、住民税及び事業税	427	199
法人税等調整額	△69	17
四半期純利益	692	374
親会社株主に帰属する四半期純利益	692	374

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前第2四半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,455	390
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△230	△178
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△74	△150
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	0
現金及び現金同等物の増減額	2,148	61
現金及び現金同等物の期首残高	16,763	16,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,912	16,967

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<http://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



IR情報 トップページ

業績ハイライトや、過年度の決算短信、年次報告書など様々なIR情報をご覧ください。最新の株価などもご確認いただけます。

より使いやすいサイトを目指してまいります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 収入の主要因
 - ・税金等調整前四半期純利益 10億51百万円
 - ・減価償却費 1億45百万円
 - ・売上債権の減少 16億40百万円
 - ・たな卸資産の減少 1億57百万円
 - ・その他の流動資産の減少 2億29百万円
 - ・その他の流動負債の増加 2億39百万円

- 支出の主要因
 - ・仕入債務の減少 8億80百万円
 - ・法人税等の支払額 2億36百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
 - ・定期預金の預入・払戻による支出(純額) 1億円
 - ・有形固定資産の取得等による支出 1億7百万円

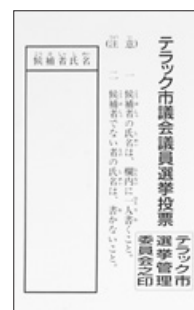
8 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
 - ・配当金の支払による支出 74百万円

選挙権年齢引下げで高まる投票率

7月の参議院選挙では、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ有権者が240万人増加した結果、全体の投票率がアップしました。今後、若者世代の政治参加が進み投票率がさらに高まることが予想されるため、投開票業務の効率化がより一層求められます。

ムサシは、これからも画期的な機器やサービスの開発に取り組み、業務の効率化によって人件費をはじめとする自治体の事務コスト削減に貢献してまいります。



開く投票用紙



投票用紙交付機（投票所）



投票用紙を候補者別に仕分ける読取分類機（開票所）



投票用紙を高速で数える計数機（開票所）

会社概要 (2016年9月30日現在) CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ
設立	1946年12月
本社	東京都中央区銀座八丁目20番36号
資本金	1,208,500,000円
従業員数	連結542名／単体233名
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行
関係会社	ムサシ・フィールド・サポート(株) 武蔵エンジニアリング(株) (株)ムサシ・エービーシー ムサシ・イメージ情報(株) ムサシ・アイ・テクノ(株) エフ・ビー・エム(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム

役員	取締役名誉会長	都木 恒夫
	代表取締役会長	小林 厚一
	代表取締役社長	羽鳥 雅孝
	常務取締役	佐々木 淳
	常務取締役	村田 進
	常務取締役	山村 隆
	取締役	吉川 伸一
	取締役	浅川 正仁
	取締役	新妻 一俊
	取締役	廻 真一郎
	取締役	栃木 真司
	社外取締役	高原 巨章
	常勤監査役	中川 裕務
	常勤監査役	桑原 弘順
	社外監査役	安藤 信彦
	社外監査役	浅野 修一

株式の状況 (2016年9月30日現在) STOCK INFORMATION

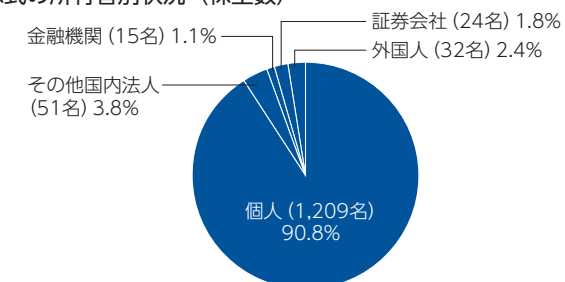
- 発行可能株式総数…………… 28,920,000株
- 発行済株式の総数…………… 7,950,000株
- 株主数…………… 1,331名

●大株主

株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	18.7 %
ショウリン商事株式会社	897	12.1
ムサシ社員持株会	486	6.5
株式会社みずほ銀行	360	4.8
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口	312	4.2
ムサシ互助会	299	4.0
MSCO CUSTOMER SECURITIES	265	3.6
小林厚一	237	3.2
株式会社三井住友銀行	190	2.6
日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口	160	2.1
羽鳥雅孝	137	1.8

(注)持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
当社は自己株式506千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の所有者別状況（株主数）



●株式の所有株数別状況（株主数）

